

テンセグリティをつくろう

【個人出展】

佐賀県鳥栖市立鳥栖中学校 渡部 泰通

●どんな工作なの？

テンセグリティというのは、ひもで宙ぶりにされた棒がボールのような形になったものです。これをストローと輪ゴムでつくります。

●工作のしかたとコツ

【用意するもの】

同じ長さにしたストロー6本（できれば2本ずつ色をそろえるとわかりやすい）、輪ゴム6本

【工作の仕方】

色は何色でもかまいませんが、わかりやすいようにここでは赤、青、黄色がそれぞれ2本ずつあるものとして説明します。

- (1) 同じ長さのストローを6本用意し、両端に切り込み（5mm程度）を入れます（写真1）。
- (2) 切り取ったストローの両端の切り込みに、それぞれ輪ゴムをかけます（写真2）。
- (3) 2本のストロー（赤）を固定するための器具にはめます。この器具は筆者の工夫した点ですので、器具がないときはテープで固定するか、誰かに支えてもらいましょう（写真2）。
- (4) 次の2本のストロー（青）を、先ほどのストロー（赤）に直角になるように置き、ストロー（青）の切り込みにストロー（赤）についている輪ゴムをかけます（写真3）。
- (5) 最後の2本のストロー（黄）を、今までのストローとそれぞれ直角になるように置き、ストロー（黄）切り込みにストロー（青）の輪ゴムをかけます。次に黄色についている輪ゴムをストロー（赤）の切り込みにかけます。最後に全体のバランスをとります（写真4）。

●気をつけよう

はさみを使うときは十分に気をつけましょう。

●もっとくわしく知るために

下記のウェブサイトでくわしいことを見ることができます。

URL <http://kennethsnelson.net/>

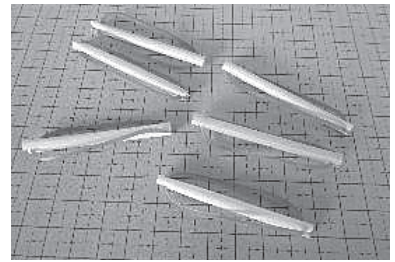


写真1

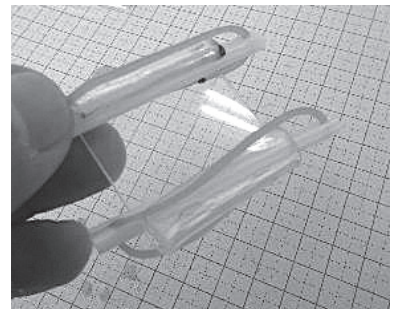


写真2

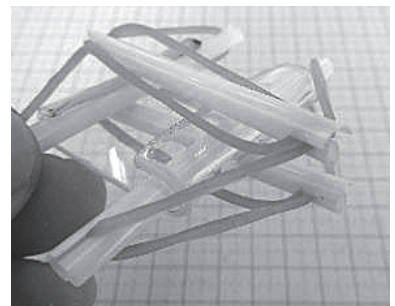


写真3

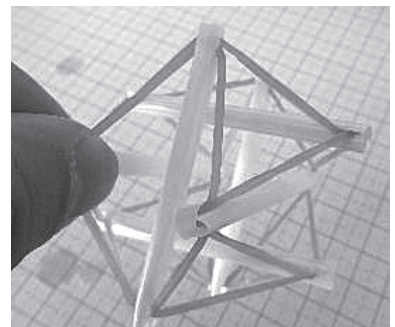


写真4